

伺、趣聞届候事

明治十年十一月廿六日



開拓使

甲第貳拾五号

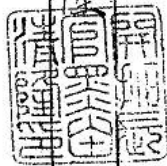
當使附属航征討事件ニ付航海ノ諸費受取

方ノ義同

西陲賊徒征討事件ニ付本年二月ヨリ同八月迄當使附
属汽船玄武丸、矯龍丸、冲鷹丸各所航海致候諸費一時當
使定額金ノ内ヨリ仕拂置候分即今正算調整中ニ付右
金額償還ノ儀至急其筋、御達相成候様致度別記航海
調書相副此段相伺候也

明治十年十月廿五日

開拓長官黒田清隆



太政大臣三條實美殿

伺^ニ趣^ル聞^ク届^ル候^ニ條^ノ概^ニ計^ス金貳万五
千圓大藏省ヨリ可^ク受^ケ取^ル事

明治十一年一月廿五日



玄武丸航海調書

二月十三日午後六時神戸へ向横濱出帆 大久保内務卿
島尾陸軍中将仁禮海軍大佐衆船

同月十六日午後二時神戸着

同廿一日午前九時博多へ向神戸出帆 三好陸軍少将衆
船

同廿二日正午馬關寄船

同日午後三時馬關出帆

同日午後九時博多着

同廿三日午前五時神戸へ向博多出帆 陸軍省ヨリ、御
用状届ケ下レテ馬關へ寄船

同廿三日正午十二時三十分馬關出帆

同廿四日午後六時十分神戸着

同廿七日御用物積入午前一時四十分博多、向神戸出帆
児玉海軍少佐先陸軍省人夫衆船

同廿八日午後一時四十五分博多着

三月六日午後一時鹿兒島、向博多出帆黒田参議外隨
員衆船

同七日午前三時十分長崎、寄船

同七日午後三時一分長崎出帆

同八日午前六時三十分薩州山川、寄船

同日午前十時三十五分山川出帆

同日正午十二時十五分鹿兒島着

同十日午後五時加治木、向鹿兒島出帆陸軍兵隊衆船

同日七時三十分加治木着

同十一日午前一時三十分加治木出帆

同日午前三時鹿兒島着

同十二日午後三時十五分長崎、向鹿兒島出帆黒田参

議外隨員衆船

同十三日午前九時十分長崎着

同十五日午前七時三十分肥後百貫、向長崎出帆黒田

参議折田開拓少書記官外隨員衆船

同日午後五時肥後百貫着

同日午後七時肥後百貫出帆

同十六日午前三時三十分長崎、着

同十八日正午肥後地、向長崎出帆森開拓六等属衆

船

同十八日午後五時十分島原口、津、寄船

同日午後六時四十分島原口、津出帆

同日午後九時十五分島原、寄船

同十九日午前五時二十分島原出帆

同日午前七時二十分百貫、着船正午ヨリ午後二時迄
聲援ノ為ノ運轉

同日午後二時三十分百貫出帆海軍省病人、名
乗船長寄、帰船

同二十日午前七時六分長崎着船

同日正午十二時二十分八代、向長寄出帆黒田參軍外

隨員乗船

同日午後八時柳瀬戸口、寄船

同廿一日午前六時柳瀬戸口出帆

同日午前八時五十分八代着

同日正午八代出帆

同日午後一時日奈久着船

同廿二日午後八時三十分高瀬、向日奈久出帆片岡開拓
六等屬乗船

同廿三日午前十一時高瀬着

同廿四日午前四時四十五分八代、向高瀬出帆片岡開

拓六等屬乗船

同日午前八時八代着

廿六日午前五時ヨリ正午迄八代沖運轉聲援ヲナス

同廿七日午後二時十五分高瀬、向八代出帆折田開拓

書記官乗船

同日午後五時四十五分高瀬川着

同廿八日午前六時島原、向飲水汲取トシテ高瀬川出

帆

同日午前八時島原、着

同廿八日午後三時島原出帆

同日午後四時高瀬川着

同廿九日午前九時四十五分高瀬出帆折田開拓少書記
官兼船

同日正午十二時十五分八代着

同三十日午前八時ヨリ翌三十一日午前七時マテ松合
村邊ヲ運轉シテ松橋ノ声援ヲ為ス

四月一日午後五時太田尻へ向八代ヲ發シ川尻近海ノ
声援ヲナス

同三日午前六時十分長崎へ向ケ電信御用トシテ川尻
ヲ出帆

同日午後一時長崎着

同五日午前三時半松合村へ向長崎出帆石井權中警視

乗船

同日午後一時松合村に着

同十四日午前五時長崎へ向ケ松合村出帆安田開拓推
大書記官兼船

同日正午十二時二十分長崎着

同十六日午前五時博多へ向ケ陸軍省御用物積取トシ
テ長崎出帆

同日午後六時博多着

同十七日午前七時半陸軍省御用物運搬ノ為メ長崎へ向
ケ博多出帆

同日午後七時長崎着

同廿日午後一時三十分陸軍省警視局御用物運搬ノ為
メ百貫へ向ケ長崎出帆

同二十日午後九時三十分百貫着

同廿一日午後五時三十分長崎、向ヶ百貫出帆折田開

拓少書記官其外衆船

同廿二日午前一時長崎着

同廿五日午後三時三十分神戸、向ヶ長崎出帆黒田参

議外随員衆船

同廿八日午前五時十五分神戸着

五月六日午後五時四十五分横濱、向ヶ神戸出帆黒田

参議外随員衆船

同八日午後二時横濱着

同日午後二時四十五分横濱出帆

同日午後四時四十五分品川着

同廿日午後四時神戸、向ヶ品海出帆赤松海軍少將其

外衆船

同廿二日午前九時三十五分神戸着

陸軍省御用
船下十九

六月六日午前六時豊後地、四國地、向ヶ出帆山澄海

軍大尉外一名衆船

同七日午後四時佐賀、開着

同九日午前五時佐賀、開出帆

同日午前七時臼杵着

同日正午十二時三十分臼杵出帆

同日午後五時伊豫宇和島着

同十一日午前八時三十分伊豫宇和島出帆

同日午前十一時三十分八幡濱着

同十二日午前五時八幡濱出帆

同日午前七時四十五分伊豫御寄着

同日午前十一時十分御寄出帆

同日午後二時十分臼杵着

同十三日午前十時四十五分臼杵出帆

同日午後四時四十分伊豫滿倉着

同日午後六時七分滿倉出帆

同十四日午後十時神戸着

同二十日午後二時三十分阿州小松島、向神戸出帆陸軍

省士官兵隊乗船

同日午後九時三十五分阿州小松島着

同廿一日午前三時神戸、向小松島出帆

同日午前九時三十分神戸着

同廿七日午後七時半鹿兒島、向神戸出帆黑田陸軍

少佐服部海軍大尉乗船

同廿九日午後九時十五分鹿兒島着

七月一日午前七時二十五分神戸、向鹿兒島出帆川路

陸軍少將黑田陸軍少佐服部海軍大尉其外乗船

同三日午前一時四十分神戸着

同十日午前十時四十五分御用物運搬、為、鹿兒島、

向神戸出帆寺師開拓七等属乗船

同日午後五時三十五分紀州由良浦寄船

同十一日午前六時二十分由良浦出帆

同十三日午前五時三十五分鹿兒島着

同十七日午後一時三十四分神戸、向鹿兒島出帆折田

開拓少書記官其外乗船

同十九日午前七時五十五分神戸着

同廿六日午後二時鹿兒島、向神戸出帆黑田參議外

隨貨衆船

同廿八日午後二時十分鹿兒島着

同三十日午前七時四十五分鹿兒島出帆

八月一日午前四時四十五分神戸着

同三日午後五時十分神戸出帆

同五日午前七時橫濱着

同日午前七時四十五分橫濱出帆

同日午前九時二十五分品川着

矯龍丸航海調書

三月一日正午十二時神戸へ向東京出帆堀江陸軍中佐

其外衆船

同三日午後十一時神戸着

同五日午前九時長崎へ向神戸出帆

同九日正午十二時長崎着

同十五日午前九時肥後戰地探偵兵海岸測量、為ノ高

瀬へ向長崎出帆

同日午後六時半高瀬着

同十六日午前八時肥後戰地探偵兵海岸測量、為ノ長洲

へ向高瀬出帆

同日午後四時長洲着

同十七日午前七時肥後戰地探偵兵海岸測量ノ為メ八代
ハ向長洲出帆

同日午後六時八代着

同十八日午前四時肥後戰地探偵兵海岸測量ノ為メ口ノ
津ハ向八代出帆

同日午後八時口ノ津着

同十九日午前四時長崎ハ向口ノ津出帆

同日午後八時長崎着

同二十日午前十一時半玄武丸一同柳峽ハ向長崎出帆

同日午後七時半柳峽着

同二十一日午前六時八代ハ向柳峽出帆

同日午前八時八代着

同日午前九時日奈久ハ向八代出帆

同日午前十時半日奈久着

同二十二日午前九時黒田參軍ヨリ河村山縣兩參軍ハ
御用有之長洲ハ向日奈久出帆

同日午後六時長洲着

同二十三日午前八時電信其外ノ御用トシテ長崎ハ向長

洲出帆

同日午後五時長崎着

同二十四日午後五時八代ハ向長崎出帆

同二十五日午前五時半八代着

同日午後十時八代口ヨリ河尾進撃ニ付玄武丸一同宇
土郡ノ浦ハ向八代出帆發砲聲援ヲナス

同日夜十二時宇土郡ノ浦着

同二十七日午前五時八代ハ向宇土郡ノ浦出帆同七時

八代着

同三十日午前三時半河尻進撃ニ付鳳翔艦一同郡ノ浦
ヘ向八代出帆發砲聲援ヲナシ同六時郡ノ浦着

同日午後六時八代ヘ向郡ノ浦出帆同九時八代着

四月二日午前四時河尻追撃ノ節筑波艦一同宇土太田
尻ヘ向八代出帆發砲聲援ヲナシ同七時宇土太田尻着

同三日終日宇土地方回轉長濱往吉等ニ至リ孟春艦ト
共ニ發砲聲援ヲナス

同日午後六時太田尻ヘ着

同六日午前十時賊兵八代口背後襲撃ニ付松合村ニ向太
田尻出帆

同日午後四時半松合村着

同十日午後四時半黒田參軍本營御用トシテ長崎ヘ向

松合村出帆

同十一日午後一時半長崎着

同十二日夜十二時松合村ヘ向長崎出帆

同十三日正午松合村着

同十五日午前九時半黒田參軍本營御用トシテ高瀬ヘ

向松合村出帆

同日午後四時高瀬着

同十六日午前五時黒田參軍本營御用トシテ長濱ヘ向

高瀬出帆同七時半長濱着

同日午後三時半黒田參軍本營御用トシテ百貫ヘ向長

濱出帆同五時百貫着

同十八日正午長崎ヘ向百貫出帆黒田參軍衆船同午後
八時長崎着

同二十五日北田兵熊本着ニ付午前六時百貫ハ向長崎
出帆

同日午後六時百貫着

同二十九日午前六時北田兵用トシテ八代ハ向百貫出

帆同正午十二時八代着

同三十日午前七時半北田兵用トシテ百貫ハ向八代出

帆同正午十二時百貫着

五月一日午後四時半北田兵用トシテ八代ハ向百貫出

帆

同二日午前七時八代着

同三日午前五時半北田兵用トシテ長崎ハ向八代出帆

同午後五時半長崎着

同九日午前五時半北田兵用トシテ八代ハ向長崎出帆

同午後二時半八代着

同十八日午前十時堀准陸軍大佐ヨリ河村参軍ハ御用

トシテ鹿児島ハ向八代出帆

同十九日午前十時鹿児島着

同二十一日午前九時半八代ハ向鹿児島出帆

同二十二日正午八代着

同二十六日午前十一時北田兵用トシテ長崎ハ向八代

出帆

同日午後六時半長崎着

同三十日午前五時半北田兵用トシテ八代ハ向長崎出帆

同日午後二時八代着

六月七日午前十時神戸ハ回船ハ命ニ依リ長崎ハ向八

代出帆

同日午後八時長等着

同九日午後二時神戸へ向長崎出帆

同十二日午後四時神戸着

同二十四日正午十二時淡州須本へ向神戸出帆安田開
拓權大書記官太政官御用掛伊集院兼寛乘船

同日午後四時半淡州須本着

同二十六日午前十時阿州小松島へ向淡州須本出帆

同日午後三時阿州小松島着

同日午後五時賊地探偵ノ為豊後佐賀ノ関へ向阿州小

松島出帆

同二十八日午前四時豊後佐賀ノ関着

同日午前五時賊地探偵ノ為佐伯へ向佐賀ノ関出帆

同日午後六時半佐伯着

同二十九日午前十一時半小松島へ向佐伯出帆

同三十日午後二時小松島着

七月三日午前一時半伊豫三ヶ濱へ向小松島出帆

同四日午前九時三ヶ濱着

同六日午前十時神戸へ向三ヶ濱出帆

同七日午前八時神戸着

同十日午前六時賊地探偵ノ為大隅志布志へ向神戸出

帆

同十三日午前一時志布志着

同日午前十時鹿兒島へ向志布志出帆

同十四日午前四時鹿兒島着

同十五日午前四時半出水へ向鹿兒島出帆

同日七時出水着

同十七日午後一時賊地探偵ノ為外ノ浦ノ向垂水出帆
同十八日午前六時外ノ浦着
同日午前八時細島ニ向外ノ浦出帆砲戦ス
同日午後六時細島着
同日午後七時半神戸ノ向細島出帆
同二十日午前四時神戸着
同二十五日午前十時賊地探偵ノ為佐伯ノ向神戸出帆
同二十七日午前二時佐伯着
同二十八日午後二時鹿兒島ノ向佐伯出帆
同三十日午前一時鹿兒島着
同三十一日午前七時半賊地探偵ノ為福山ノ向鹿兒島
出帆同十時福山着同十一時鹿兒島ノ向福山出帆
同日午後一時半鹿兒島着

八月五日午後二時賊地探偵ノ為外ノ浦ノ向鹿兒島出帆

同六日午前外ノ浦着

同九日午前八時也田兵用彈藥積入ノ為八代ノ向外ノ

浦出帆

同十日午後二時八代着

同十三日午前十時長崎ノ向八代出帆

同日午後六時長崎着

同十四日午前九時神戸ノ向長崎出帆

同十六日午後六時半神戸着

同十八日午後二時東京ノ向神戸出帆

同二十日午後二時東京着

冲鷹丸航海調書

三月十七日ヨリ六月十八日迄内海警備ノ為ノ相武房總
四洲ノ沿海巡航

六月十九日午後二時三十分神戸ノ向呂海出帆

同二十一日正午十二時石炭積入ノ為ノ志洲の矢ノ寄船

同二十三日午前五時の矢出帆

同日午後六時風浪ノ為紀州九水浦ノ寄船

同二十六日午前九時二十分九水浦出帆

同日午後暴風雨ノ為紀州大島ノ寄船

同二十九日午前十時大島出帆

同三十日午後一時兵庫着

七月三日午前五時豊後鶴崎ノ向兵庫出帆

同四日午後三時伊豫三ヶ濱へ寄船直下に出帆

同五日午前四時鶴崎着

同日安田開拓權大書記官來組午前十一時鶴崎出帆

同日午後十二時三ヶ濱着

同七日片岡開拓六等屬小寺開拓七等屬來組午前二時
四十分三ヶ濱出帆

同日午前九時激浪へ為長濱寄船

同八日午前六時三十分長濱出帆

同日午後一時佐賀へ開へ寄船

同九日午前六時佐賀へ開出帆

同日午後六時細島港口ニテ一時間程發砲云

同十日午後三時三十分三ヶ濱へ寄船

同十一日午前五時三ヶ濱出帆

同十二日正午十二時神戸着

同二十四日午前六時三十分大坂へ向神戸出帆

同日午前九時大坂川口へ着

同日午後一時三十分川口出帆

同日午後六時三十分神戸着

同日午後七時大坂へ向神戸出帆

同日午後九時川口着

同日午後九時三十分川口出帆

同二十五日午前一時三十分神戸着

八月五日正午十二時東京へ向神戸出帆

同七日午前八時三十分の矢へ寄船

同十三日午前八時の矢出帆

同十四日午前十一時石炭積入、為下田港へ寄船

同日午後九時下田出帆
同十五日午後二時品海着

甲第貳拾六号

西南ノ役ニ戦死セル屯田兵招魂社ニ合祀ノ義伺

先般鹿兒島縣賊徒征討ノ際戦死ノ者来ル十三日ヨリ十五
日迄三日間九段坂上ニ於テ招魂祭被舉行自今同所招魂社
ニ合祀毎年九月二十四日祭典舉行相成度旨陸海軍省ヨリ伺
出仰許可相成候趣ニ有之然ルニ當使屯田兵ノ義モ當夏
戦地ニ出兵第ニ旅團ニ編入相成右所ニ於テ戦死セル軍人
軍属若干ニ有之右等悉テ陸海軍省軍人軍属同様招
魂祭舉行同社ニ合祀可相成筋ト被存候條至急仰允裁有
之速ニ該省ニ仰達相成候様致度此段相伺候也

明治十年十二月九日

陸軍中将兼開拓長官黒田清隆

太政大臣三條実美殿